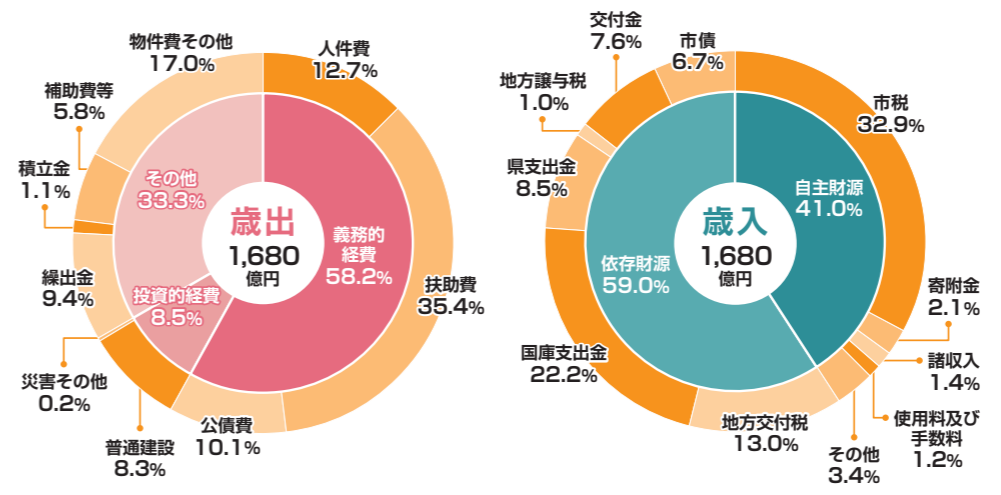


総額1680億円の令和4年度一般会計当初予算が決まりました。一般会計当初予算としては過去最大の予算規模です。「第五宮崎市総合計画」を着実に進めると同時に、コロナ禍への対応、戦略プロジェクト等についても積極的に取り組んでいく予算としました。

<令和4年度 一般会計当初予算 歳入・歳出>



歳入の内訳は、約4割が市税などの自主財源で、約6割が国・県からの支出金(補助金)や市債(借金)などの依存財源です。歳出は、ワクチン接種関連経費や公共施設長寿命化対策推進事業の増等の影響により、前年度に比べ3.7%増となっています。

※令和4年度の当初予算は、経常的経費(義務的経費[人件費・扶助費・公債費]および一般行政経費[補助費・物件費その他など])を中心とした「骨格予算」として編成しています。

令和4年度当初予算事業

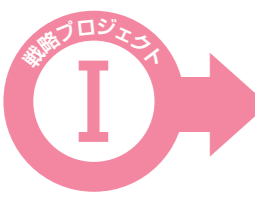
今回は「戦略プロジェクト」の5つのプロジェクトに沿って、一般会計および特別会計の事業の中からおもな事業をご説明します。



本市のまちづくりの指針である「第五宮崎市総合計画」では、限られた経営資源の中で、効率的かつ効果的、さらには分野横断的に重点を置いて取り組む5つの戦略プロジェクトを設定しています。人口減少社会をはじめ、さまざまな社会情勢の変化や課題に対応するためには、『生む』『つなぐ』『稼ぐ』という視点を持って、地域の多様な主体が連携し、産業や地域振興を図ることが重要となっています。

クリエイティブシティ推進プロジェクト

地域に新たな雇用やビジネスを創出し、多様な働き方や雇用環境の改善を促すとともに、地域と連携したキャリア教育を推進することで、人材の育成や定着を図り、地域経済を活性化していきます。



事業バトンタッチ支援事業



円滑な事業引き継ぎを支援するため、事業承継・M&Aを実施しようとするもの(譲渡側)に対し、引き継ぎ準備に係る費用の一部を助成します。また、譲り受ける側に対し、引き継ぎ後の事業展開を促進するための費用の一部を助成します。

予算 670万円

若者ステップアップ・定着支援事業



新人社員・若手社員向け研修プログラムや経営者・管理者向け研修プログラムを通して、新人・若手社員が前向きに働くことができるためのスキル向上や社外でのネットワークづくりを図ります。

予算 320万円

新型コロナウイルス感染症関連事業

ウィズコロナ・ポストコロナを見据え、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金なども活用し、令和3年度3月補正予算と令和4年度当初予算の一体的な予算編成によって約23億円を確保しました。

令和3年度3月補正予算計上分

新型コロナウイルス感染症経済対策プレミアム付商品券支援事業



新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた消費者の購買意欲を喚起し、地域経済を活性化するため、令和4年度に実施するプレミアム付商品券の発行・販売などに係る費用を助成します。

予算 6億7,465万円

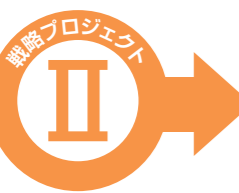
令和4年度当初予算計上分

新型コロナウイルスワクチン接種対策事業



新型コロナウイルス感染症の発症予防および重症化リスクを軽減するため、集団接種および医療機関での個別接種により、ワクチン接種を実施します。

予算 4億9,662万円



フードシティ推進プロジェクト

基幹産業である農業の生産基盤を維持するとともに、豊かで良質な農畜水産物を生かしたフードビジネスを推進していきます。販路や交流人口の拡大を図ることで、ブランド力を向上させていきます。

長距離フェリー輸送力拡大支援事業



本県唯一の長距離フェリー航路の維持・存続を図るため、貨物対策、旅客対策および新船就航広報等の支援を行います。

予算 1,300万円

みやぎの豊かな食材国内PR事業



国内で宮崎市産食材を活用した効果的なPR活動を展開し、持続可能なみやぎブランドの確立を図るため、関係機関と連携を図りながら、地産地消および地産外商を推進する取り組みを支援します。

予算 944万円